

タイトル【海岸を活かした地域活性化支援事業の提案】

「提案の特徴・アピールしたい点」

1. 提 案

九州の各県は、その周囲の多くが海（太平洋・日本海）に面している海岸が多くを占めています。

そこで、地元事業活性するために「海岸」を活かした事業となる提案を行います。

近年は、観光業の動きが活発化して多くの旅行客が移動しています。このため各観光地では地元商店などが新たな店舗を出して人気を取り戻す所もあります。しかし、立地条件の良い街中以外で、観光ルートから外れた地区では、地元の活性は沈滞しています。今回、九州の周囲が海岸というどこにでもある“強み”を活かした地域活性化の提案をします。

提案は、「海岸を活用した地元活性化事業」です。海岸の管轄は、主に各県の「農林水産部」が管轄する「漁業」が中心です。ここに現在の漁組管轄の倉庫的な大規模な活用を必要としない手法を用います。それは、海岸線に面した多くの砂浜（又は海水浴場）用地に設置しての「魚介類品による食事特設会場」の開催です。

2. アピールしたい点

① 対象地域の選択

九州周辺の海岸線のうち、本土部の海岸線は基本的に道路沿に有ることが多く、それに反して島しょ部は道路の無い海岸線が多いです。そこで今回は、本土沿いの比較的大きい海水浴場がある海岸沿いの箇所を選択して特設会場を開催します。

② 特設会場の設定条件

海岸沿いの特設会場設定には以下の条件を満足する箇所とします。(参考図—1 参照)

条件1：海岸沿いに広い砂浜が有る

条件2：海岸沿いに道路や駐車場が近くに有る

条件3：海岸に降りる昇降施設等有る

条件4：施設が大きい海水浴場(希望的に)

③ 会場でのオモテナシの内容

特設会場では参加者が楽しむことができる次のような事を開催します。

- ・もちろん魚介類の食事コーナー(自分で焼いて食する他)
- ・うなぎ釣り体験コーナー
- ・大まぐろ解体ショー(+食事)
- ・会場横砂浜での投げ釣り大会(子供用)
- ・海上船からの花火大会(夕方実施)
- ・海鮮乾物のお土産コーナー 等々

開催種類は基本的に限定しないが、種類としては、地元が用意できる地域特性の魚介類等が望ましい。(日持ちするもの)

特設会場のイメージは参考図—2 参照。

④ 地域活性化の波及性

本事業実施当初は、都市部からの観光客の訪問が中心です。次第にリピーター型が増えると、現地の住民とのコミュニケーションが活発化することで、その地域の良さが理解され、と同時に生活環境の大切さが浸透していくことで新たなファミリー層の移住増加へとつながる可能性があります。将来の町民人口増加にも貢献します。これらの波及性に期待しましょう。

⑤ 追記

本箇所は海岸という場所柄、参加者（大人～幼児子供まで）の安全確保（海水事故防止）を第一と考えたスタッフの用意、配置が重要です。（地元から監視役を置く＆救急スタッフ等）
地域活性化の面からも地域参加型の事業の実現が、事業の継続性とコミュニケーションの活発性に役立つと思います。

以上。

参考図—1 海岸利用の条件



参考図—2 特設会場イメージ図

